

# 授業概要

(くすり総合学科)

授業のタイトル (科目名) 登録販売者 1章		授業の種類 (講義・演習・実習)		授業担当者 菅 瑞季	
授業の回数 16回	時間数 (単位数) 24時間 (1単位)	配当学年・時期 1年・前期	必修・選択 必須		
実務経験 (あり) なし 登録販売者の経験を通して、医薬品に共通する特性と基本的な知識を教授する。					
[授業の目的・ねらい] ○医薬品に共通する特性と基本的な知識を理解している。 [授業全体の内容の概要] ○医薬品に共通する特性と基本的な知識を修得します。 [授業終了時の達成課題 (到達目標)] ○医薬品の本質、効き目や安全性に影響を与える要因等についての知識を修得できる。 ○購入者等から医薬品を使用しても症状が改善しないなどの相談があった場合には、医療機関の受診を勧奨するなど、適切な助言を行うための知識を修得できる。 ○薬害の歴史を理解し、医薬品の本質等を踏まえた適切な販売等のための知識を修得できる。					
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] 第1～2回 医薬品概論 第3～10回 医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因 第11～12回 適切な医薬品選択と受診勧奨 第13～14回 薬害の歴史 第15回 復習 第16回 科目試験					
[使用テキスト・参考文献] ①『登録販売者試験テキスト&要点整理』 薬事日報社			[単位認定の方法及び基準] ①4/5以上の授業に参加していることで、科目試験を受験することができる。 ②科目試験(100点)で評価。		

# 授業概要

(くすり総合学科)

授業のタイトル (科目名) 薬学		授業の種類 (講義・演習・実習)		授業担当者 菅 瑞季	
授業の回数 80回	時間数 (単位数) 120時間 (8単位)	配当学年・時期 1年・通年		必修・選択 必須	
実務経験 <u>あり</u> なし 登録販売者の経験を通して、医薬品に共通する特性と基本的な知識を教授する。					
[授業の目的・ねらい] ○薬学の知識を修得し、薬学検定3級の合格を目指します。					
[授業全体の内容の概要] ○標準的なレベルの薬学知識について講義します。					
[授業終了時の達成課題 (到達目標)] ○一般用医薬品・医薬部外品・サプリメント・特定保健用食品について、有効成分の作用・効果(効能)・副作用・使用上の注意を理解している。 ○医療用語を理解している。 ○生活習慣病等の疾患について理解している。					
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]					
第1～2回 薬学概論 第3回 小テスト・復習 第4回 薬の服用方法 第5回 薬の形 第6～7回 薬の副作用 第8回 小テスト・復習 第9回 女性, 子供, お年寄りと薬 第10～11回 相互作用 第12～13回 生活習慣病の基礎知識 第14～15回 持病のある人と大衆薬 第16回 小テスト・復習 第17～19回 栄養素 第20～21回 保健機能食品 第22～23回 サプリメント 第24回 アレルギー 第25回 小テスト・復習 第26回 予備 第27～28回 薬学総論テスト・復習 第29～30回 解熱鎮痛薬 第31～32回 鎮咳去痰薬 第33回 鼻炎用薬			第34回 小テスト・復習 第35回 かぜ薬 第36～37回 胃腸薬① 第38回 胃腸薬② 第39回 目薬 第40回 小テスト・復習 第41回 乗物酔い止め薬 第42～43回 肩こり・腰痛・筋肉痛の薬 第44回 外用皮膚炎薬 第45回 小テスト・復習 第46回 下痢止め薬 第47回 整腸薬 第48～49回 定期試験・復習 第50回 便秘治療薬 第51回 水虫治療薬 第52回 痔治療薬 第53回 小テスト・復習 第54回 予備 第55回 お薬各論テスト・復習 第56～60回 公式テキストABC 第61～80回 薬学検定試験対策		
[使用テキスト・参考文献] ①『薬学検定試験対策&過去問3級4級』 一ツ橋書店			[単位認定の方法及び基準] 1 4/5以上の授業に参加していることで、科目試験を受験することができる。 2 科目試験(100点)で評価。		

# 授業概要

(くすり総合学科)

授業のタイトル (科目名) キャリア実践 I		授業の種類 (講義・演習 実習)		授業担当者 菅 瑞季	
授業の回数 48回	時間数 (単位数) 72時間 (4単位)	配当学年・時期 1年・通年		必修・選択 必須	
実務経験 (あり) なし 登録販売者の経験を通して、医薬品に共通する特性と基本的な知識を教授する。					
[授業の目的・ねらい] ○自分が目標とする登録販売者へのキャリアプランを設計し、実現に向けて行動していきます。					
[授業全体の内容の概要] ○1on1 ○自己理解・将来設計 ○実習フィードバック					
[授業終了時の達成課題 (到達目標)] ○キャリアプランを設計し、実現に向けて行動できる。					
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]					
第1～48回      1on1					
第1～4回      自己理解					
第5～6回      将来設計					
第7～8回      登録販売者理解					
第9～12回      実習フィードバック・学生 1on1					
第13～14回      自己理解・将来設計					
第15～16回      実習フィードバック・学生 1on1					
第17～18回      意見交換					
第19～20回      実習フィードバック・学生 1on1					
第21～22回      意見交換					
第23～24回      実習フィードバック・学生 1on1					
第25～26回      実習フィードバック・学生 1on1					
第27～28回      自己理解・将来設計					
第29～30回      実習フィードバック・学生 1on1					
第31～32回      登録販売者理解					
第33～34回      実習フィードバック・学生 1on1					
第35～36回      意見交換					
第37～38回      実習フィードバック・学生 1on1					
第39～40回      意見交換					
第41～42回      自己理解・将来設計					
第43回          卒業生座談会					
第44～46回      自己理解・将来設計					
第47回          卒業生座談会					
第48回          自己理解・将来設計					
[使用テキスト・参考文献] なし			[単位認定の方法及び基準] 1 4/5以上の授業に参加していることで、科目試験を受験することができる。 2 科目試験(課題)(100点)と出席日数で評価する		